

ご 案 内

2017年度 東日本ダブルス選手権大会における ティップネス国領店利用について

2017年度 東日本ダブルス選手権大会のティップネス国領店の会場利用について、以下のとおり参加選手・観戦者の皆さんへご案内申し上げますのでご確認をお願いし厳守のほどお願いいたします。

着替えに関する注意事項（シャワー利用も含む）

「着替え」について、基本的には「ロッカー」を利用することは、全選手はできませんので着替えた後は、荷物は全部大会控室に持参してください。

シャワーについては、本部にて「ロッカーキー」をお渡ししますのでそのキーにてシャワー利用をお願いします。

携帯電話について、（参加者及び観戦者対象）

ティップネス国領店での館内の指定場所以外での携帯電話の使用は送受信ともご遠慮ください。入館の際、「マナーモード」に設定の上、ご入館をお願いします。

携帯電話使用できる場所

入館する1階の受付場所近辺

選手控え室について（観戦者含む）

今回の国領店の「選手控え室（観戦者含）」は初日から2日間とも旧第3コート「アフタースクール」になりますので、試合中のコート前（1、2）には荷物などは置かないようにお願いします。「アフタースクール」利用の際は、「外履き用・室内履き用」もすべて禁止ですので厳守のほどお願いします。

6月10日～11日は、ティップネス国領店は営業しておりますので、選手・観戦者は会員様のご迷惑になるような行為は謹んでいただきますようお願いいたします。

選手について

ネームタグ（名札）にて入館証明

東日本ダブルス選手権大会参加者（ティップネス会員以外）用の全員のネームタグを「国領店」会場にてお渡ししますのでチェックイン（「大会受付コーナー」）の時受け取ってください。

開催期間中、メイン会場のティップネス国領店のフリーパスとなります。

東日本ダブルス選手権大会中、参加者はこのネームタグをメイン会場入り口にてフロントに示して入館してください。（1回戦敗退でも利用可能です。）

選手のネームタグは、試合会場退場の際に大会本部へ返却（全員）をお願いします。

選手の中でティップネス会員はティップネス会員証にて入館をお願いします。

観戦者について(開催期間 = 2日間)

国領店は、大会期間中、6月10日～11日は「営業」中ですので選手以外の観戦者(同伴者・付き添い)の人数制限がありますが、29年度は、入館時にチェックは行ないませんが、クラブ会員との区別をするため観戦者用カードを、1日間、50枚ほど作成します。

入館後、大会本部にてネームタグを受け取り、吊り下げて応援・観戦をいただきますようお願いいたします。

試合時間内に退館(1時間以上)の際は、大会本部に必ず返還してください。

再入館の再は、再度本部にて受け取り吊り下げて応援・観戦をお願いいたします。

ただし、観戦者中、ティップネス会員はラケットボール観戦について制約はなくティップネス会員証にて通常のチェックインにて入館いただき観戦をお願いいたします。

カメラ・ビデオカメラについて

ビデオカメラの試合中の撮影は許可をいただいておりますが協会作成の「許可証」(10枚)をビデオカメラにつけていただくことになります。

ビデオカメラの電源は、蓄電池にてお願いいたします。館内の電源にての蓄電行為はお断りいたします。

記念写真等は、「選手控え室」での撮影は許可いただきました。(携帯撮影含む)

試合中の写真撮影の制限はありませんが、カメラ(ビデオカメラ含む)は試合コートにむけて撮影をお願いいたします。

携帯での写真撮影は、ラケットボールコートのみとし、館内撮影はご遠慮ください。

駐車場について

選手・観戦者は駐車場の利用はできません。

観戦のみティップネス会員も駐車場利用を控えてください。

館内飲食について

ドリンクは館内では制限はありません。

食事は、「選手控え室」でお願いいたします。

施設内の他の場所での食事はご遠慮ください。

入館：退館時間 厳守

ティップネス国領店

大会中の開館時間はティップネス国領店のご好意により3日間とも9:45です。

大会運営関係者は9:30に入館ができますので入館後大会準備に備えてください。

2日間とも、選手・観戦者・運営員も20:00前に退館をお願いいたします。

平成29年5月

特定非営利活動法人 日本ラケットボール協会